



Tochigi YMCA

World Travel Kids report 2017

日程：2017年6月11日（日）
 場所：宇都宮東YMCA
 内容：インド

参加者
 小学生：9名
 リーダー：7名
 ゲスト：2名

6月11日（日）2017年度 第1回World Travel Kidsが行われました。
 このプログラムは世界を少しずつのぞきながら、みんなで楽しく国際理解に興味を持つとうという企画です。第1回目の活動はインドの方を招いて、インド料理を作ったり、理科実験をしました。

まずは、リーダーたちがインドのことについていろいろ教えてくださいました。インドの場所、インドの国旗の意味について、また、伝統の衣装や、食べ物などなど、知らないことがたくさんありました。

また、インドは理系が優秀というのが有名ですね。かけ算は、20×10まで覚え、数字の0（ゼロ）を発明したのはインドの人だったことも学びました。



ポンガリ
 (お米とお豆)



そのあとは、お昼の用意をしました。Mahaさんが食材について、体のどんなことにいいのかなどを教えながら作ってくれました。食べたことのないスパイスや材料で少し心配しましたが、みんなおいしそうに、しっかり食べました。

インドでは、バターが頭にいいとされていて、子どもによく食べさせるそうです！





午後は、宇大大学院で光工学を研究しているKumarさんと一緒に理科実験をしました。まずは、お酢に重曹を入れて、二酸化炭素ガスを発生させました。一気に風船が膨れ上がって、子どもたちは大興奮でした。

他にも、風船を膨らませて、ロウソクの火であぶります。空気で膨らませたものは、すぐ破裂してしまいましたが、水を入れたものは破裂しません。

そして、子どもたちから、最初の二酸化炭素ガスが入った風船をあぶってみたいという意見がでて、実際に行ってみました。すると、空気より、破裂するまでに時間がかかりました。



そのあとは、水の上にこしょうをふりました。こしょうは疎水性なので、水と混ざらず、表面に浮いています。そこに、洗剤を付けた指を入れるとびっくり★こしょうが逃げていきます！

その他にも、利目の見分け方、目の錯覚のことなども学びました。

最後は、「太陽の色はどうしてオレンジ？どうして空は青いのか？」も教えてもらいました。

今回のWorld Travel Kidsへご参加いただき、ありがとうございました。今回は、インドのことだけでなく、理科実験をしました。このように、その国のことだけでなく、その国の方々との交流を楽しんでいけるような企画をこれからも続けていきたいと思えます。

次回は7月24日（月）です☆お楽しみに！

